



野木町長
真瀬宏子

ひろ コラム

No.147

うるおいのある町

若芽もそろそろ新緑の中、いよいよ5月は1年の中で最も生命力あふれる季節となりました。町の将来像「水と緑と人の和でうるおいのある町」を考える絶好の時です。しかし最近では「残すべき自然、緑をどうするか」ということも問題になっています。

町内には多くの公園がありますが、時代に即応した管理法を考える時が来ているかもしれません。また、残る平地林につきましても、大切な緑の資源ですので適切な管理が必要だと思います。

現在、町内では多数のボランティア団体の方々が「花と緑いっぱい運動」にご協力くださり花を植えていただ

いております。皆様のご貢献に、心より感謝申し上げます。花と緑いっぱいの環境づくりで、町のうるおいは多分に促進されていると思います。

また、今年も夏の7月19日(土)、20日(日)に、ひまわりフェスティバルを開催し、30万本以上のひまわりが皆様を歓迎いたします。21日以降、1週間は見学できますので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

他に「花とレンガの町」も謳っております関係で、煉瓦窯の周辺には四季折々、紫陽花やバラの花が咲き乱れ、メタセコイヤの並木道と共に、春と秋にはフェスタを開催しますのでお楽しみください。

以上のように多くの皆様のお力添えのもと、うるおいのある環境が整えられておりますことに、心より感謝しております。

第34回ひまわりフェスティバル ふれあい模擬店 出店募集



日 7月19日(土)～20日(日) 9時～17時

【出店募集数】

5団体程度(テント5張分)

対 次のいずれかに該当する野木町を拠点に活動を行う団体

- 野木町と協定を締結する事業所
- 野木町町有施設の管理運営を行う指定管理者
- 野木町文化協会に加入する団体
- 野木町ボランティアセンターきらり館に登録する団体
- 令和7年度において、野木町から補助金を受けている団体

【応募先】

野木町商工会(丸林384-4) ☎(55)2233

申 5月7日(水)～31日(土)

- 「ふれあい模擬店出店申込書」「取扱食品概要書」「取扱食品概要附則事項」をすべて記入の上、町商工会にご提出ください。※郵送不可
- 応募多数の場合は抽選します。
- 飲食店営業許可や製造許可等をお持ちの場合、その写しも添付してください。

※必要書類等は産業振興課または町商工会で配布しているほか、町HPからもダウンロード可能です。

※その他、出店期間、出店料等の詳細につきましては町HPをご覧ください。町商工会へお問い合わせください。



LINE



X



Facebook



Instagram



公式HP



野木町SNS・
公式ホームページで
町の情報発信中!!

～町の話題～

平成28年10月から8年6か月にわたり、教育長として町教育の発展のために尽力された菊地良夫氏が3月31日をもって退任されました。



4月1日に永井啓之氏が教育長に就任されました。



宇都宮大学卒。昭和61年4月から小山市立羽川小学校、小山城南中学校、美田中学校等で教鞭をとる。その後、小山市立大谷北小学校長、下都賀教育事務所長、野木中学校長を歴任。61歳。下野市在住。

問こども教育課 ☎(57)4181

3月26日(水)に第2回野木町上下水道料金等審議会を開催しました。これまでの収支や施設の状況などを踏まえて算出した今後の経営シミュレーションを基に、適正な料金水準について議論しました。次回以降も引き続き慎重に、議論を重ねてまいります。審議会の内容等につきましては、今後、町HPにて公表します。



問上下水道課 ☎(57)4251

3月24日(月)、野木町と白鷗大学との間で、「野木町と白鷗大学との包括連携に関する協定」の調印式が行われました。

この協定は、地域振興、学校教育、生涯学習、研究・人材育成、健康・福祉など様々な分野に関する包括的な連携を推進するとともに、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある地域社会の形成と発展に寄与することを目的としています。

この協定のもと、今後も引き続き
連携・協力してまいります。



問政策課 ☎(57)4101

赤羽 みちえ

